

第1日目 5月31日(木) 第1会場 4F クリスタルホール

ランチョンセミナー 1

12:35~13:35

Secukinumabの新しいエビデンス

~PsAにおけるDisease modificationの可能性~ …座長：戸倉 新樹（浜松医大）
椋島 健治（京都大）

LS1-1. Secukinumab in the Treatment of Psoriasis and Psoriatic arthritis—The journey has begun

Marc Alexander Radtke
University of Hamburg

LS1-2. 抗IL-17製剤による、乾癬性関節炎の治療～最近の動向～

山本 俊幸〈やまもと としゆき〉
福島県立医科大学医学部皮膚科学講座

共催：ノバルティス ファーマ株式会社/マルホ株式会社

プログラム
5月31日

教育講演・スポンサードセミナー

第1日目 5月31日(木) 第2会場 4F ロイヤルホール3

教育講演 1

10:20~12:20

知っておきたい爪疾患の診断と治療のコツ

.....オーガナイザー：中村 元信（産業医大）
齋藤 昌孝（慶應義塾大）

[レベル：Basic/Advanced]

- EL1-1.** 知っておきたい爪疾患の診断と治療のコツ. 外力による爪疾患
10:20~10:50 東 禹彦〈ひがし のぶひこ〉
東皮フ科医院
- EL1-2.** スポーツと爪：昨今のスポーツ事情を踏まえて
10:50~11:20 大森 俊〈おおもり しゅん〉
産業医科大学皮膚科
- EL1-3.** 爪疾患の病理組織の見方
11:20~11:50 田村 敦志〈たむら あつし〉
伊勢崎市民病院皮膚科
- EL1-4.** 爪乾癬と爪扁平苔癬の診断と治療
11:50~12:20 齋藤 昌孝〈さいとう まさたか〉
慶應義塾大学医学部皮膚科

イブニングセミナー 1

18:30~19:30

座長：島田 眞路（山梨大）

- ES1.** メラノーマの治療戦略と今後の展望
山崎 直也〈やまざき なおや〉
国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

第1日目 5月31日(木) 第3会場 4F ロイヤルホール2

教育講演 2

10:20~12:20

白斑のアップデート.....オーガナイザー：種村 篤（大阪大）
岡 昌宏（東北医科薬科大）

[レベル：Update]

- EL2-1. 最新の白斑治療**
10:20~10:40 佐野 栄紀〈さの しげとし〉
高知大学医学部皮膚科
- EL2-2. 眼皮膚白皮症におけるケミカルシャペロン療法の可能性について**
10:40~11:00 深井 和吉¹⁾〈ふかい かずよし〉, 寺前 彩子²⁾, 鶴田 大輔²⁾
大阪市立総合医療センター皮膚科¹⁾, 大阪市立大学皮膚科²⁾
- EL2-3. メラノサイトに対する過酸化水素の影響**
11:00~11:20 安藤 秀哉〈あんどう ひでや〉
岡山理科大学工学部バイオ・応用化学科
- EL2-4. 白斑の病態：最近の話題から**
11:20~11:40 山崎 研志〈やまさき けんし〉
東北大学大学院医学系研究科皮膚科
- EL2-5. 尋常性白斑の最新の外科治療**
11:40~11:54 種村 篤〈たねむら あつし〉
大阪大学大学院医学系研究科皮膚科
- EL2-6. 日本白斑学会設立の経緯と目指すところ**
11:54~12:14 鈴木 民夫〈すずき たみお〉
山形大学大学院医学系研究科皮膚科
- 12:14~12:20 **まとめ**

原点からフロンティアへ—皮弁の戦略，そして部位別手術の方法とコツ—

.....オーガナイザー：吉野 公二（がん・感染症センター都立駒込病院）
 沢田 泰之（東京都立墨東病院）

[レベル：Basic／Advanced]

16:10~16:12 はじめに

EL6-1. 皮弁形成を選択する場合—コツ・ピットフォール—

16:12~16:56 大原 國章〈おおはら くにあき〉
 赤坂虎の門クリニック皮膚科

EL6-2. 顔面の皮膚腫瘍に対する外科治療—切除・再建のコツと注意点

16:56~17:20 松下 茂人〈まつした しげと〉
 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科

EL6-3. 外陰部の腫瘍（外陰部パジェット病を中心に）—どう再建・合併症は？

17:20~17:44 吉野 公二〈よしの こうじ〉
 がん・感染症センター都立駒込病院皮膚腫瘍科

EL6-4. 四肢の腫瘍をどう治療するか？

17:44~18:08 藤澤 康弘〈ふじさわ やすひろ〉
 筑波大学皮膚科

18:08~18:10 まとめ

第1日目 5月31日(木) 第4会場 4F ロイヤルホール1

教育講演 3

10:20~12:20

生物学的製剤総復習オーガナイザー：大槻マミ太郎（自治医大）
朝比奈昭彦（東京慈恵医大）

[レベル：Basic]

- EL3-1. 乾癬の病態と生物学的製剤の作用機序**
10:20~10:50 馬淵 智生〈まぶち ともたか〉
東海大学医学部専門診療学系皮膚科学
- EL3-2. 生物学的製剤による乾癬治療～使用上の注意点と使用指針の確認～**
10:50~11:20 藤田 英樹〈ふじた ひでき〉
日本大学医学部皮膚科学分野
- EL3-3. TNF- α 阻害剤：エビデンスとケーススタディ**
11:20~11:50 山崎 文和〈やまざき ふみかず〉
関西医科大学皮膚科
- EL3-4. IL-12/23 阻害薬および IL-17 阻害薬：エビデンスとケーススタディ**
11:50~12:20 佐伯 秀久〈さえき ひでひさ〉
日本医科大学皮膚科

教育講演 7

16:10~18:10

線維化を伴う疾患：ガイドラインから最新の話まで

.....オーガナイザー：竹原 和彦（金沢大）
長谷川 稔（福井大）

[レベル：Basic/Advanced/Update]

- EL7-1. 限局性強皮症の診断と治療戦略**
16:10~16:40 沖山奈緒子〈おきやま なおこ〉
筑波大学医学医療系皮膚科
- EL7-2. 好酸球性筋膜炎～診断基準および重症度分類，診療ガイドラインについて～**
16:40~17:10 牧野 貴充〈まきの たかみつ〉
熊本大学大学院皮膚病態治療再建学
- EL7-3. 硬化性苔癬のガイドラインに基づく診断と治療**
17:10~17:40 尾山 徳孝〈おやま のりたか〉
福井大学感覚運動医学講座皮膚科
- EL7-4. 全身性強皮症の診断と治療**
17:40~18:10 松下 貴史〈まつした たかし〉
金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚分子病態学

第1日目 5月31日(木) 第5会場 3F 宮島

教育講演 4

10:20~12:20

自己免疫性水疱症 ガイドラインを超えた治療と機序

.....オーガナイザー：田中 俊宏（滋賀医大）
名嘉真武国（久留米大）

[レベル：Advanced]

- EL4-1. 治療抵抗性の天疱瘡への対処**
10:20~10:50 山上 淳〈やまがみ じゅん〉
慶應義塾大学医学部皮膚科
- EL4-2. 表皮内水疱症 発生機序/新規治療法の最新の進歩**
10:50~11:20 古賀 浩嗣〈こが ひろし〉
久留米大学皮膚科学教室
- EL4-3. 表皮下水疱症 重症例や難治例への対処**
11:20~11:50 鶴田 大輔〈つるた だいすけ〉
大阪市立大学大学院医学研究科皮膚病態学
- EL4-4. 表皮下水疱症 発症機序/新規治療法の最新の進歩**
11:50~12:20 夏賀 健〈なつが けん〉
北海道大学病院皮膚科

教育講演 8

16:10~18:10

専門医試験の傾向と対策：悪性腫瘍の皮膚のかたち

.....オーガナイザー：鈴木 民夫（山形大）
佐伯 秀久（日本医大）

[レベル：Basic]

- 16:10~16:11 はじめに
- EL8-1. 専門医試験の傾向と対策：悪性黒色腫**
16:11~16:40 加来 洋〈かく よう〉
京都大学医学部附属病院皮膚科
- EL8-2. 上皮性腫瘍**
16:40~17:09 安齋 真一^{1,2)}〈あんさい しんいち〉
日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科¹⁾，日本医科大学武蔵小杉病院皮膚病理診断室²⁾
- EL8-3. 皮膚科専門医として押さえておきたい非上皮性悪性腫瘍～病理所見を中心に～**
17:09~17:38 阿南 隆〈あなん たかし〉
札幌皮膚病理診断科
- EL8-4. ダーモスコピーの基礎知識**
17:38~18:07 外川 八英〈とがわ やえい〉
千葉大学大学院医学研究院皮膚科学
- 18:07~18:10 まとめ

第1日目 5月31日(木) 第6会場 3F 音戸

ランチョンセミナー 2

12:35~13:35

皮膚T細胞性リンパ腫の治療戦略座長：岩月 啓氏 (岡山大)

LS2-1. 久留米大学におけるベキサロテンの使用経験から見えてくるもの, 見えないもの

猿田 寛 (さるた ひろし)

久留米大学皮膚科学講座

LS2-2. ベキサロテンと光線療法—併用療法への期待—

森田 明理 (もりた あきみち)

名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科学

共催：株式会社ミノファージェン製薬

教育講演 9

16:10~18:10

膿疱症と壊疽性膿皮症の最先端オーガナイザー：川田 暁 (近畿大)

杉浦 一充 (藤田保健衛生大)

[レベル：Update]

EL9-1. 好酸球性膿疱性毛包炎の最先端

16:10~16:40 野村 尚史 (のむら たかし)

京都大学大学院医学研究科皮膚科

EL9-2. 掌蹠膿疱症：病態仮説と治療オプション

16:40~17:10 村上 正基 (むらかみ まさもと)

愛媛大学大学院医学系研究科皮膚科

EL9-3. 膿疱性乾癬の最新の病態と治療について

17:10~17:40 杉浦 一充 (すぎうら かずみつ)

藤田保健衛生大学医学部皮膚科

EL9-4. 壊疽性膿皮症のすべて

17:40~18:10 山本 俊幸 (やまもと としゆき)

福島県立医科大学皮膚科

亜鉛と脱毛・亜鉛と褥瘡……………座長：磯貝 善蔵（国立長寿医療研究センター）

ES2-1. 亜鉛と脱毛

中村 元信〈なかむら もとのぶ〉, 真島 瑛美, 山口 卓, 吉岡はるな,
大森 俊, 春山 護人, 吉岡 学, 澤田 雄宇, 岡田 悦子
産業医科大学医学部皮膚科

ES2-2. 亜鉛と褥瘡

植木 理恵〈うえき りえ〉
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター皮膚科

共催：ノーベルファーマ株式会社/株式会社メディパルホールディングス

第1日目 5月31日(木) 第11会場 総合体育館 B1F 第1柔道場

教育講演 5

10:20~12:20

重症薬疹の診断と治療オーガナイザー：相原 道子（横浜市立大）
阿部理一郎（新潟大）

[レベル：Basic/Advanced]

- EL5-1. 分子標的薬による皮膚障害 up to date**
10:20~10:50 山口 由衣〈やまぐち ゆきえ〉
横浜市立大学大学院医学研究科環境免疫病態皮膚科学
- EL5-2. 薬疹と免疫再構築症候群 (immune reconstitution inflammatory syndrome : IRIS)**
10:50~11:20 末木 博彦〈すえき ひろひこ〉
昭和大学皮膚科
- EL5-3. 重症薬疹のトピックス (基礎)**
11:20~11:50 中島沙恵子〈なかじま さえこ〉
京都大学大学院医学研究科皮膚科
- EL5-4. 重症薬疹のトピックス (臨床)**
11:50~12:20 渡辺 秀晃〈わたなべ ひであき〉
昭和大学医学部皮膚科